

中国地域ニュービジネス特別賞

表彰事業

車内装部品の技術を活かした防音ボックス「ミノリ・サイレンサー」

みのり
三乗工業 株式会社

代表取締役社長 眞田 達也



受賞理由

エンジン発電機の騒音対策用として、自動車内装部品の開発・製造で培った遮音・吸音技術を活かした防音ボックス「ミノリ・サイレンサー」を開発・生産販売している。自動車部品の製造工程で排出される端材を使って樹脂パネルを内製化するなどリサイクル効果もあり、工事現場で使われている騒音発生機(洗浄機、コンプレッサー等)や騒音作業(ハツリ作業等)にも使用が可能である。競合製品と比べて、騒音低減効果が高く、軽量であり、折り畳めて、低価格であるなど優位性が高い。自社で生産していることと加工しやすい材料で構成されていることから、製造業者の工場設備防音や建設業者の建設現場防音などの特注品への対応が可能となっている。

ポイント

- ・自動車内装部品の開発・製造で培った遮音・吸音技術や自動車部品の製造工程で排出される端材を使って樹脂パネルを内製化するなど、既存事業の技術等が新製品開発に活かされている。
- ・高い騒音低減効果、軽量化、折り畳式、低価格と競合製品に比べてきわめて優位性が高い。
- ・防音に関する様々なシーンへの柔軟な対応が可能であり、技術の横展開により事業規模が拡大する可能性が高い。

事業概要

三乗工業株式会社は、自動車内装部品の開発・生産を行ってきたが、国内生産が低迷する中、工事現場・工場騒音で困っている顧客の声をもとに、自動車内装部品の開発・生産で培った遮音・吸音技術を生かし、2010年より「ミノリ・サイレンサー」の開発をスタートさせ、2012年2月より小型発電機用防音ボックスの販売を開始した。騒音50%低減、軽量、組み立てやすいのが特長であり、建設・土木工事、通信業界、病院・災害避難場所での騒音低減など、用途に合わせて使用可能である。生産にあたっては、材料から製品まで一貫した生産体制を構築し、さらに生産時に排出される端材を使って内製した樹脂パネルを採用した。現在、国土交通省の新技術情報システム(NETIS)へ登録を行い、環境負荷低減(費用、騒音、飛散など)の提案も行っている。

推薦団体

(株)中国銀行 総社支店

会社所在地	〒719-1154 岡山県総社市井尻野100番地		
T E L	0866-93-2301	U R L	http://www.minori-kogyo.co.jp
会社設立	昭和33年4月	従業員数	104名(平成26年4月1日現在)
資本金	74百万円	売上高	2,486百万円(平成25年3月期)



「騒音問題」を手軽に解決！



MES-B8070 標準タイプ

かぶせるだけで
発電機の騒音を
最大50%カット
15dB(デシベル)
の防音効果を実現!
専用測定値

ひとりで
簡単組み立て
約30秒

コンパクトに
折り畳めて厚さ
約20cm
専用ボックスで保管



MES-PB150 ハツリ作業防音タイプ



工事現場



イベント



災害避難場所

三乗工業株式会社
MINORI INDUSTRY